

科目名	整形外科学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	理学療法士科2年	後期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
整形外科学は、理学療法士学科・作業療法士学科が、脊柱・脊髄、骨・関節、末梢神経、筋肉・腱などの運動器の解剖と機能を理解し、卒業までに必要な運動器の外傷と疾患の身体所見、検査、診断方法、治療法についての基礎的な知識を身につけることを目的とする。								
〔授業全体の内容の概要〕								
卒業までに必要な運動器の外傷と疾患の身体所見、検査、診断方法、治療法についての基礎的な知識・技能								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
1.運動器の概念と生理を説明できる 2.外傷学(骨折・脱臼・スポーツ外傷)を説明できる 3.リウマチ性疾患を説明できる 4.変形性関節症を説明できる 5.脊椎・脊髄の疾患を説明できる 6.末梢神経損傷を説明できる 7.上肢の疾患を説明できる 8.下肢の疾患を説明できる 9.骨系統疾患を説明できる 10.代謝性疾患を説明できる 11.軟部組織・骨・関節感染症を説明できる 12.骨腫瘍を説明できる 13.軟部腫瘍を説明できる 14.脊髄腫瘍を説明できる 15.運動器の外傷や疾患に興味を持ち、整形外科的な視点から、身体所見や診断方法・治療方法について考えることができる(態度・習慣)								
回数	講義内容							
1	運動器の概念と生理							
2	外傷学①							
3	外傷学②							
4	リウマチ性疾患							
5	変形性関節症①							
6	変形性関節症②							
7	脊椎・脊髄の疾患							
8	末梢神経損傷①							
9	末梢神経損傷②							
10	上肢・下肢の疾患							
11	骨系統疾患							
12	代謝性疾患							
13	軟部組織・骨・関節感染症							
14	骨腫瘍							
15	軟部腫瘍/脊髄腫瘍							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

単位を取得するには期末試験100%のうち60%以上得点する必要があります。